



## GIANT を愉しむ



趣味と言えないかもしれないが、身近な自転車について思うことを書いてみる。マイバイクは GIANT、台湾製で世界一のシェアを誇る。米国メーカの下請けだったが 30 年ばかり前に社長が一念発起して市場調査と技術開発を重ねてクロスバイクのトップブランドに育てた。

桜が丘の外縁に住む私は毎日のように団地中央か下町へ坂道を GIANT で往復して 10 年になる。80 で運転免許を返上したので、雨のときバスに乗るほかは自転車が足である。アルミフレーム、細いタイヤの空気圧が 7 kg/cm<sup>2</sup> でカンカン、前 3×後 6=18 段変速、高いサドルで低いハンドルに体重をかけるので乗りやすい。歩道は舗装が荒れているが車道の左側は滑らかで転がるように走れる、広く真直ぐな農道を風切って走るのも GIANT の醍醐味だ。ただし、下町へ途中の旧県道は幅が狭く、道沿いに農業水路があってガードがないので危険。私はヨーロッパ旅行で知った 旧市街で 3 区分のカラー舗装 [車道 (一方通行)・自転車レーン・歩道] を市役所に提案しているが、いつになったら実現するのか。

ここで GIANT やレンタサイクルにまつわる旅の話を書かせていただく。

① 6 年前に バンクーバー へ 8 泊の旅をしたとき、市街地から離れたスタンレーパークを訪ねた。海に突き出た半島を楽しみながら一周すれば一日近くかかるので公園近くのサイクルショップで借りたのが GIANT、日常使ってるのと同じなので気楽だった。店主は私を一目見て all right? と言ったが、サドルの高さを変えるだけで何の問題もなく公園めぐりを楽しむことができた。(上の写真)

② 8 年前 北海道西周りの旅：積丹 YH で借りたのがママチャリ、見かけはピカピカだが全体がしっかりしない整備不良車で 疲れるのと安全に不安があった、積丹岬まで往復 20 km ほど走ったが帰り着いてやれやれと思った。YH ガイドに自転車のマークがあっても安心できない。逆に 2 日後 ニセコ YH で借りたのは乗りやすくてスマートな‘外車’だった。ニセコはスキーのメッカだが夏場はアップダウンの丘をめぐるサイクリングのリゾート地で、ホステラーに快適な自転車ありがたい。夕食後にオーナーがマイカーで 15 分ばかりの昆布温泉に案内してくれたのも嬉しかった。YH の評価は様々だが、用意した自転車が点数になるのを実感した。

③ 上田まほろば YH (別所温泉) で泊まり駅前まで電動アシストサイクルを借りて、古刹 前山寺までかなりの山道を往復した。40 過ぎに出張ついでに訪ねたときは最寄駅から歩いたが、今度は自転車でしかも初めての電動に戸惑ったが何のことはない、スイスイと押し上げてくれるのに意外な喜び。更に戻ってきて驚いたのは、無料だったこと。なぜかと聞いたらこのローカル私鉄が廃線になるかもしれないので、これが町起こしになればと奉仕活動の由。〈その後の話〉上田電鉄は創業 100 年だが、台風被害で千曲川の鉄橋が流されて最近復旧したのを TV で知った。因みに別所温泉は観光地でなく地元民が親しむ公衆浴場、YH も家族的で温かかった。

・この経験で、電動アシストの良さがわかったが GIANT を乗り代える気は全くない。なぜなら、ごつくて爽快さがないこと、意に沿わず乗り物が走り出すことに違和感がある。モータとバッテリーのお世話になりたくない年寄りの痩せ我慢だろうか。エコの時世に 3 ナンバーが目立つ、HV が普及してきたと思えば EV に、軽トラで用を足せるのにと田舎者は思う。

人力の GIANT は名前が頑張っている。戯言にお付き合いをありがとうございます。(終)